

令和7年9月3日（水）【秩父市長 職員向けメッセージ】

皆さま、おはようございます。

まずは、日々の業務に真摯に取り組み、市民の皆さまの暮らしを支えていただいていることに、心から感謝申し上げます。皆さん一人ひとりが担っている仕事の積み重ねが、秩父市の安心や活力につながっています。改めて、その努力に心から敬意を表します。

いま私たちを取り巻く社会は、先を見通すことが非常に難しい時代になっています。経済の変化、人口減少、技術の進歩、災害リスクの増大——こうした要素は、予測どおりには進まず、時に想定外のかたちで私たちに影響を与えます。

だからこそ、これから必要なのは「変化する力」です。ダーウィンの言葉にあるように、生き残るのは「強いもの」でも「賢いもの」でもなく、変化し続けたものです。

市役所もまた、変化を恐れるのではなく、むしろ変化をつくり出す存在にならなければなりません。

そろそろ令和8年度の準備が始まります。年度の計画や事業を考えると、それは単なるルーティンではありません。新しい時代の秩父を形づくる、大きなチャンスです。これまでの延長線上にとどまるのではなく、市民の皆さまに新しい価値を届けるために、私たちが先んじて変化を実践していきましょう。

「Be the change — 変化は自らが始めるもの」

その精神を胸に、まずは私たち自身が一步を踏み出す。それが市民の皆さまに勇気と希望を与え、秩父の未来を前に進める原動力になります。

私も市長として、皆さんと共に先頭に立ち、挑戦を重ねていきます。

変化を恐れず、柔軟に挑戦し続ける勇気こそが、秩父の未来を切り拓くと信じています。ともに変化し、ともに未来をつくっていきましょう。

市役所庁内などで私を見かけたとき、声を掛けていただける方がいっしょに嬉しいです。私もできる限り多くの場面で、皆さんのお考えや思いを知りたいと思っています。働きやすく、心地よい職場を一緒につくっていきましょう。今月も、どうぞ、よろしく願いいたします。